

5月31日は世界禁煙デー ～吸っていないあなたにも知って欲しい～

たばこは体に害があり、他人が吸ったたばこの煙を吸い込むこと（受動喫煙）も、健康に悪影響があることがわかっています。日本では、年間1万5千人もの人が、受動喫煙が原因で亡くなっています。特に最近では、「三次喫煙（サードハンド・スモーク）」も懸念されています。三次喫煙とは、たばこの煙を浴びた毛髪や衣服、部屋、カーテンなどに残るたばこの化学物質を吸い込むことです。部屋で過ごす時間が長い乳幼児への大きな影響を与えます。

○喫煙は乳幼児突然死症候群(SIDS)と強い関連があります。

厚生労働省「乳幼児突然死症候群(SIDS)について」
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/sids.html>



新型コロナウイルス感染症とたばこ ～日本呼吸器学会より～

●喫煙は、新型コロナウイルス感染症重症化の最大のリスクです。

喫煙者が新型コロナウイルス感染症にかかると、重症化や死亡する危険性が非喫煙者の3倍以上になるという研究結果が出ています。「高齢者」・「基礎疾患を有する方」よりも危険性が高いと報告されています。

●喫煙室は三密。濃厚接触の場です。

「密閉」「密集」「密接」の三密が成立する喫煙室で、マスクをせずに他人と数分間過ごすことは、濃厚接触に当たります。実際に喫煙室での感染が疑われる事例も報道されています。

●影響は受動喫煙でも同じです。

感染リスクの高い喫煙所を避けて家や道で喫煙をすると、周囲の人をその煙にさらすことになります。受動喫煙も新型コロナウイルス感染症の重症化リスクです。あなた自身と、家族や同僚を守るために、この機会に禁煙をしましょう。



禁煙を成功させよう

一定の条件を満たした場合には、健康保険適用で禁煙治療を受けることができます。保険適用で禁煙治療が受けられる周辺の医療機関は、市ホームページに掲載しています。

●まだまだ、やめられそうにない…でも、健康は気になるな…。

たばこは、新型コロナウイルス感染症以外にも、がんや心臓病など、生活習慣病の原因となります。市では、生活習慣病に着目した特定健診や、年齢別で受けられる各種がん検診を実施しています。詳しい日程や検査内容などは、次のページに掲載しています。



市ホームページ
「禁煙について」



けむいモン（受動喫煙防止ロゴマーク）

タバコの害から大切な人を守ろう

御坊市は、受動喫煙のない社会を目指しています。